

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有吹付けロックウール
規 格 等	

製造期間

- ・製造開始は、1961年である。
- ・製造終了は、1987年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・吹付け後は、綿状の塊りである。
- ・人造鉱物繊維（ロックウール）に石綿及びセメントを混合した吹付け材である。
- ・石綿の含有率は、当初0～30%であるが、1978年10月頃以降は0～5%である。

○主な施工部位、使われ方など

- ・鉄骨耐火被覆材、天井内壁断熱材、機械室吸音材、結露防止用材などとして使われている。
- ・被覆、断熱、吸音、結露対策などを目的として鉄骨造以外の戸建住宅に本材が使われていたケースは少ない。

施工例

